

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 5月 7日更新

事務事業名		合志市障害者就労支援事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展			
総合計画体系	政策	2	福祉の健幸		所属部	健康福祉部	課長名	松永 博貴
	施策	8	障がい者(児)の自立と社会参加の促進		所属課	福祉課	担当者名	中村 亮
	業務分野	30	障がい者(児)への社会参加の促進		所属班	障がい福祉班	(内線)	1150
予算科目		会計一般	款 3	項 1	目 3	事業連番	11533 法令根拠	
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 22 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	障がい者の就労支援、工賃アップに繋がるよう施設が行う役務の商談会や製造する物品等の販売会を支援する。障害者優先調達推進法に基づき、合志市における障害者就労施設等からの物品及び役務の調達を推進する。また、障がい者への就労支援として市内企業への働きかけや市内福祉サービス事業所への訪問等をおこなう。
【業務の流れ】	市民、企業等に広く周知を行い、販売会を支援する。また、福祉サービス事業所への訪問等を実施する。
【主な予算費目】	予算計上なし

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

合志市民まつりにおいて、希望する事業所において市内障害者福祉施設製品の展示販売会を行い、市内障がい者就労支援施設の周知のためのパンフレット配布を行った。また、市企業連に対して市内障がい者就労支援施設の周知及び業務依頼、障がい者の一般就労のための広報等を行った。また、市内の就労継続支援B型事業所等に訪問し、現状や課題の聞き取りを行った。

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)

市民まつり等において展示販売会を行う。また障害者優先調達推進法に基づき市内障害者就労施設等からの物品及び役務の調達を推進する。また、障がい者への就労支援や事業所への仕事の依頼などのための市内企業への働きかけや市内福祉サービス事業所への訪問等をおこなう。

③予算の主な増減の理由

成果指標	(単位)	データ取得方法
ア 一般就労できた障がい者数	人	
イ 就労系福祉サービス事業所の訪問件数	件	

(2)成果指標・総事業費の推移		単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
			実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
成果指標	ア 人		5	7	5	6	5	5	5	
	イ 件		0	10	5	5	5	5	5	
事業費	国庫支出金	千円								
	都道府県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	繰入金	千円								
	一般財源	千円								
(A) 事業費計		千円	0	0	0	0	0	0	0	

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

障がい者就労支援施設の周知等を積極的に行った。今後も対象となるサービス受給者が地域で自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう支援を行う。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)